主の祈り　(93-5A)

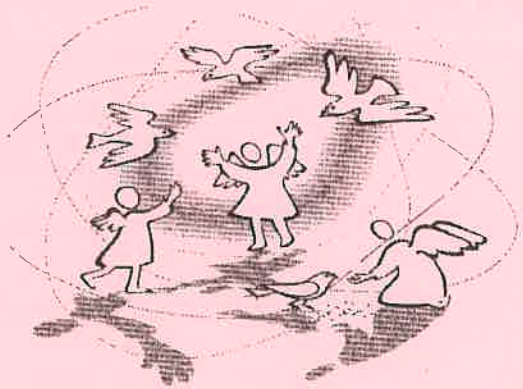
天にします　われらの父よ
ねがわくは、み名をあがめさせたまえ
み国をきたらせたまえ
みこころの天になるごとく、地にもなさせたまえ
われらの日用の糧（かて）を、今日もあたえたまえ
われらに罪をおかすものを、われらがゆるすごとく
われらの罪をもゆるしたまえ
われらをこころみにあわせず、悪よりすくいいだしたまえ
国と ちからと さかえとは、かぎりなく、
なんじのものなればなり　　アーメン

石巻栄光教会宣教基本方針

石巻栄光教会は，主なる神と出会うイエス・キリストの体です。神様が愛している一人一人のかけがえのなさを思い出し，この世界を神様が大切にしていることを思い出す場所です。石巻栄光教会は，希望を生み出します。

私たちは、この社会の現実の中で生きています。教会の中だけでの満足にとどまらず、社会に生きる人々の痛みや苦しみ、あるいは楽しみを共にしていくこと、そして、悩みや不安を分け合って喜びに変えていく教会になることを願います。

また、一人一人の生き方を尊重するとともに、神様から一人一人に与えられている賜物を活かして、神さまと人を愛し、感謝しながら地域に仕えていく教会を目指します。



日本キリスト教団 石巻栄光教会

〒986-0854　石巻市大街道北２丁目１２－３
電話／FAX：0225-22-4090
ホームページ：http://tohoku.uccj.jp/i-eikou
メール：i-eikou@tohoku.uccj.jp
振替口座：02280-8-2810
教会創立：1887年9月25日

集会案内

聖日礼拝	毎週日曜日	午前10：30
早朝礼拝	毎週日曜日	午前 7：30
交わりの会	毎週日曜日	礼拝後
み言葉と祈りの会	毎週水曜日	午後 7：30

2024年度標語　『これは、人の意志や努力ではなく、
神の憐れみによるものです』

◎ 聖日礼拝を共に守りましょう。
◎ 日ごと聖書に聞き、祈りましょう。
◎ 家族・地域に福音を届けましょう。
◎ 平和を創り出すために働きましょう。

№2490

主日礼拝式順序

2025年8月31日

受付 司会 献金 奏楽	礼拝当番は 礼拝堂に集まった人の中で 可能な方に担当いただきます。

前　　奏		
招きの言葉	詩篇139編13～14節	司会者
讃　美　歌	32	一　同
子どもたちへの話		
祈　　り		司会者
聖　　書	エフェソ書3章12節 （新約聖書355ページ）	
讃　美　歌	「主こそまことのすくい」	一　同
お　　話	「堂々と近づく」	川上直哉 牧師
讃　美　歌	「主こそまことのすくい」	一　同
献　　金		一　同
報　　告		司会者
讃　美　歌	89	一　同
祝福の祈り		
後　　奏		

＊当教会では 着席のまま礼拝を守っています。
＊旧約聖書は前半（P.1502まで）、新約聖書はその後ろです。
＊献金の額はいくらでも結構です。持ち合わせがないときは次の機会に。

∞○∞○∞○∞○∞ お知らせ ∞○∞○∞○∞○∞

9月25日は、日本基督教団石巻栄光教会の創立記念日です。
「日本クリスチャン教会」として開始した歩みは、
138年、神様の守りと支えを受けました。明日から、そのことを感謝する9月です。

∞∞∞∞∞∞ 今週の集会 ∞∞∞∞∞∞

☆ 「御言葉と祈りの時」　8月27日（水）19:30～　オンライン併用
☆ 「教会教を超えて」読書会　8月28日（木）10:00～　オンライン併用

∞∞∞ 次週の予告（9/7）∞∞∞

☆ 主日礼拝（お話：川上直哉 牧師）

［聖　書］	イザヤ書42章3節
［お　話］	「傷つく葦も くすぶる灯心も」
	32　421　90　［招きの言葉］7
受　付 奏　楽	礼拝当番は礼拝堂に集まった人の中で 可能な方に担当いただきます。

∞○∞○∞○∞○∞ お知らせ ∞○∞○∞○∞○∞

✤今後の予定は以下の通りです

- 9月10日（水）東京で佐山さんたちと聖餐式
- 9月14日（日）礼拝堂で聖餐式・役員会
- 9月21日（日）日本基督教団石巻栄光教会設立記念礼拝
- 9月28日（日）日本基督教団石巻山城町教会 牧師就任式
- 10月5日（日）日本基督教団柴宿教会 礼拝担当
- 10月12日（日）日本基督教団涌谷教会 礼拝担当

《 先週の集会統計 》

聖日礼拝	11人	み言葉と祈りの会	6人
早朝礼拝	2人	聖餐式	4人
月定献金		特別献金	
		太田裕吾（感謝）	
席上献金	¥6,900		

週報別冊

2025年8月31日号

1．教会宛に、以下の通信が届いています。

【石巻栄光教会関係】

- **「仙台青年」（仙台 YMCA）**：園舎二階を活用くださっている団体の通信です。仙台における「青少年の健全な育成」を目指した活動が紹介されています。

【日本基督教団・東北教区関係】

- **「教団新報」（日本基督教団）**：「信徒２～３名という小さな教会」として町内会行事や子どもの居場所づくりを続けている日本基督教団酒田暁星教会の様子を伝える「祈りに生きる 小さな希望の星」（関戸直子牧師）や、川上牧師も出席した「教誨師会研修・医療刑務所の現場にて」等が掲載されています。

- **「創立記念日献金のお願い」（日本基督教団伝道委員会）**：9 月 25 日に 138 周年を迎える当教会を覚えて、「創立記念日献金」の要請を頂きました。「開拓伝道」に対して「一教会伝道所・最大 200 万円」を上限として支援を行う企画で、現在は「上限の 200 万円の 6 割程度が精一杯の年度が多くなっている」とのことです。

- **「小高・浪江伝道を共に！」（小高・浪江伝道所宣教支援会ニュースレター）**：礼拝の様子や支援者の状況などが掲載されています。現在の主任担任教師の任期である「3 年間」の内に、次の牧師が与えられることを願っておられます。

- **「2025 年度東北教区カルト問題研修会のご案内(再送)」（日本基督教団東北教区カルト問題対策特設委員会）**：9 月 1 日を締め切りとして、白川で行われる研修会のお知らせを再送頂きました。

- **「部落解放全国会議 in 奥羽教区再度ご案内です！」（部落解放運営委員・部落解放全国会議 奥羽教区開催実行委員）**：9 月 1 日を締め切りとして、青森市で行われる会議のお知らせを再送いただきました。

【その他教会・団体関係】

- **「THE GIDEON TODAY」（一般財団法人 日本国際ギデオン協会）**：聖書の無償配布を行っている世界組織からの通信です。

- **「FEBC１５６６」（キリスト教放送局 FEBC）**：「キリスト信仰としての『終活講座』」等が掲載されています。

2．牧師動静

８月２５日（月）～２６日（火）
同信伝道会神学協議会に出席しました。

８月２７日（水）
午前中、蛇田の復興公営住宅で仙台 YMCA のお手伝いをし、午後、石巻観光協会などで会議を行い、夜、祈祷会を主宰しました。

８月２８日（木）
午前中、訪問して読書会と聖餐式をし、午後、仙台で「ムスリムとの多文化共生社会」を目指した会議を行いました。

８月２９日（金）
日中、雄勝と渡波モスクを訪ね、夕方、世界食料デー仙台大会の会議をオンラインで主宰しました。

８月３０日（土）
午前中、休暇をいただき、午後、ｵﾝﾗｲﾝにて、関東大震災 朝鮮人虐殺事件の「102 年追悼祈祷会」に参加し、夜、石巻市内の講演会に参加しました。

- 先週の月・火曜日と、同志社大学で行われた「全国同信伝道会神学協議会」に出席しました。小林休牧師が登壇して、良いシンポジウムが開かれました。火曜日午後「同志社今出川キャンパス見学ツアー」があり、小西望牧師が「尹東柱詩碑」の資料などを用いて、引率してくださいました。全日程を、川上牧師が出席しました。感謝して報告します。

９月１日（月）
午前中、休暇をいただき、午後、宮城県宗教法人連絡協議会「機関誌編集委員会」を主宰し、夕方、仙台 YMCA の会議にオンラインで出席し、夜、ｵﾝﾗｲﾝでﾜｲｽﾞﾒﾝｽﾞｸﾗﾌﾞ国際協会第 29 回東日本区大会ﾎｽﾄ委員会を主催します。

9月2日（火）

午前中、宮城刑務所で教誨活動をし、午後、大学図書館で調査をします。

9月3日（水）

午前中、休暇をいただき、午後、十三浜で「キリシタン読書会」を主宰し、夜、祈祷会を主宰します。

9月4日（木）

午前中、一件の報告をして読書会と聖餐式をし、午後、オンラインで食品放射能計測プロジェクト共同運営委員会を主宰します。

9月5日（金）

午前中、休暇をいただき、午後、全キリスト教教誨師連絡協議会「高松研修大会」実行委員会をオンラインで主宰し、夜、ワイズメンズクラブの役員会に出席します。

9月6日（土）

日中、OM 宣教団の「登米コミュニティーチャーチ」献堂式に出席します。

※牧師と面会をご希望される方は、どうぞ、ご遠慮なく教会のメール宛、ご連絡ください。上記日程を調整して、お会いしたく存じます。

テゼの歌から

主こそ　まことのすくい
とわの　よろこび
わがちから　わがうた
主のみを　信じて
決しておそれない

◇尹東柱詩碑

尹東柱（ユン・ドンジュ）は韓国の国民的詩人として知られる。1917年旧満州北間島（プッカンド）で生まれ、1938年延禧（ヨニ）専門学校（現在の延世大学）文科に入学、1941年に卒業。1942年4月、立教大学文学部英文科に入学、同年10月、同志社大学文学部文化学科英語英文学専攻に転入学し、在学中、ハングルでの詩作活動を続けた。

1943年7月、抗日独立運動の思想犯として京都下鴨警察署に逮捕され、1945年2月16日、福岡刑務所で獄死。

獄死より50年を数える1995年2月16日、「尹東柱を偲ぶ会」と「同志社コリアクラブ」（現在は「同志社コリア同窓会」）により詩碑が建立された。刻まれているのは、代表的作品「序詩」。

「序詩」　伊吹郷 訳

死ぬ日まで空を仰ぎ／一点の恥辱（はじ）なきことを、
葉あいにそよぐ風にも／わたしは心痛んだ。
星をうたう心で／生きとし生けるものをいとおしまねば
そしてわたしに与えられた道を／歩みゆかねば。
今宵も星が風に吹き晒される。

なお隣は、やはり同志社に学んだ詩人　鄭芝溶（チョン・ジョン、1902-1950？）の詩碑。